

令和8年度

あやべ丹の国まつり

企業ガイド



しごと発見！オープンファクトリー

～見て・知って・体験する まちの仕事～



大槻ポンプ工業株式会社



宗右衛門珈琲 (有限会社原田商店)



株式会社上田石材



株式会社アカツキ製作所



協賛企業掲載



協賛企業MAP② (市街地)

★ 協賛企業

★ (株)綾部機工製作所

★ (株)ウエハラ

★ 村上建設(有)

★ 岡山電設(株)

★ (株)シゲノ

★ (有)有明オート

★ (株)アカツキ製作所

★ 日東精工(株)

★ 将光(株)

★ (株)カワイ

★ 居酒屋のんべえ

★ タマヤ(株)

★ (株)ヒットライフ山田

★ シューズベル

★ 大槻ポンプ工業(株)

★ (有)大槻鐵構

★ (有)現長

★ (株)滝下測量設計事務所

★ 川端左官

詳細マップ

- アンネ像
- 保健福祉センター
- 健康プラザ
- 武道館
- あやべ
- 観光案内所
- 綾部天満宮
- スナックバーツル亀
- 西町アイタウン
- 綾部市役所
- FMいかる
- FMいかる
- I・Tビル
- ヘルシーライフ
- アクサ生命保険(株)
- ハートセンター



市街地詳細マップ

- 里宮高倉神社
- 水道事業所
- 清山荘
- 資料館
- 中央公民館
- 京都府中丹文化会館
- 天文館バオ
- 衛生公園
- 京セラSLCテクノロジー
- 由良川花庭園
- あやべグンゼスクエア
- グンゼ記念館
- グンゼ
- 保健福祉センター
- 第2市民グラウンド
- 市立病院
- あやべ
- 市民ホール
- 観光案内所
- 市民センター
- 熊野新宮神社
- 紫水ヶ丘公園
- 平和塔
- 市民プール
- 文中筋小
- 市民センター
- 熊野新宮神社
- 綾部大橋
- 新綾部大橋
- 井根山公園
- 特別養護老人ホーム松寿苑

大槻ポンプ工業株式会社

◆事業内容

消防車を作ったり、火災を知らせる機械を点検・工事したりしています。
大きな災害(大雨、地震など)があったときに、必要となる「非常食」「簡易テント」なども販売しています。
また、消防士さんが「火から体を守る服」の販売や、人を助けるときに使う「ドリル」「ハンマー」なども販売しています。

企業名	大槻ポンプ工業株式会社		従業員数	日本人	25名			
	Otsuki Pump Industrial Co.,Ltd.			外国人				
設立年月日	1948年10月1日		企業ロゴ	ホームページ				
代表者	役職	代表取締役						
	氏名	大槻 浩平						
〒	6	2	3	-	0	0	2	1
所在地	京都府綾部市本町7丁目6番地の2							



◆会社の歴史

「大正(たいしょう)」という、おじいちゃんのおじいちゃんが生まれるよりも前の時代にスタートしました。
それからずっと、火事からみんなの命を守るために、新しい技術を使って便利な消防車を作り続けています。
また、小学校でも「避難訓練(ひなんくんれん)」でベルが鳴ったりしますが、火災を知らせる機械を点検したり、工事したりすることもやっています。みんなの安心・安全を守る会社です。

◆ここがわが社の強み

消防署(しょうぼうしょ)がある町によって、道が狭(せま)かったり、坂道が多かったりと事情は違います。
地元の消防士さんと話し合っ、この町にはこの形が一番!という特別な一台を、まるでオーダーメイドの服のように作っています。100年以上続く技術で、壊(こわ)れにくく、ピンチの時に必ず助けてくれる、強い消防車を作れるのが、この会社の自慢(じまん)です。

◆将来の夢や目標

一番の大きな目標は、「災害(さいがい)で悲しむ人がいない未来」を作ることです。
100年大切にしてきた「丁寧(ていねい)な手作り」の心を忘れずに新しい技術もどんどん取り入れていきます。
「大槻ポンプの車があるから安心だね」と、日本中の人から言ってもらえるようになるのが夢です。
これからもずっと、みんなの笑顔を守る、あやべを支える、頼れる会社であり続けたいと願っています。

◆地域や子供たちへのメッセージ

みんなが学校に行ったり、公園で遊んだりしている間も、私たちの作った消防車は町のどこかで、
出動の準備(じゅんび)をして、みんなの安全を見守っています。私たちの仕事は、消防士さんと力を合わせて
みんなの笑顔を守ることです。もし、道で赤い消防車を見かけたら、「あ、地元の職人さんが作った車だ!」
と思い出してくれたら嬉しいです。そして、みんなが大人になった時、一緒にこの町を守る仲間(なかま)に
なってくれるのを楽しみにしています!

宗右衛門珈琲（有限会社原田商店）

◆事業内容

原田商店の主な仕事は、家や土地を買ったり、売ったり住む家を貸したりしています。
宗右衛門珈琲のお仕事は、ケーキやクッキーを作ったり商品にしたり、お店に来たお客さまにご飯を作ったりコーヒーをいれたりして楽しくゆったりした時間をすごしてもらおうお手伝いをしています。
一つひとつを丁寧に時間をかけて手作りして、安全でおいしいものを日々作っています。

企業名	宗右衛門珈琲（有限会社原田商店）		従業員数	日本人	30人				
	SOUEMONCOFFEE（HradaShoten Co.,Ltd.）			外国人					
設立年月日	平成7年8月		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	原田 直紀							
〒	6	2	3	-	0	0	4	5	
所在地	綾部市高津町大橋14-1								



◆会社の歴史

原田宗右衛門が廻船問屋「舟宗」を作ったのがはじまりです。
そこから、昭和8年に原田新七が食料品店の「原田商店」を開きました。昭和27年には原田輝毅が「原田木材工業」を作り、そして原田直紀が今の会社「有限会社原田商店」を設立しました。
不動産業（家や土地を扱う仕事）をやっている中で平成29年にケーキ屋さんを開業しました。

◆ここがわが社の強み

どんな仕事でも、働く全員が同じことをできるように日々取り組んでいます。
そのため、全ての商品に対して自信をもってお客様へ届けることができます。
「誰かがやる」ではなく「みんなでやる」「みんなで考える」ことが私たちの強みです。

◆将来の夢や目標

私たちがいる綾部にとってプラスになる存在でありたいと思います。
「うれしい」や「楽しい」、「おいしい」などみんなが笑顔で平和な時間を過ごせるそんな店でいたいと思っています。
たった1枚のクッキーで人を幸せにすること。これが私たちの夢であり目標です。


◆地域や子供たちへのメッセージ

どんな仕事でも必ず誰かのためになっています。
やりたいこと、かなえたい夢をあきらめずがんばってください。
「あやべ」というまちをもっと好きになってもらえるように私たちががんばります。
だからみなさんも、いろいろなことにちょうせんし、学んで大きくなってほしいと思います。

株式会社 上田石材

◆事業内容

お墓を作るのが一番の仕事です。石を切り、磨き、文字を彫り、建てています。
他には、庭にある灯籠（とうろう）や、神社にある鳥居（とりい）も建てています。
最近では、ピザを焼く石窯を作ったり、石のお皿や時計、照明など、皆の家で使える物を石で作っています。

企業名	株式会社 上田石材		従業員数	日本人	4				
	UEDA SEKIZAI CO.,LTD.			外国人					
設立年月日	1980年4月1日		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役	QRコード						
	氏名	上田裕文							
〒	6	2	9	-	1	2	6	3	
所在地	京都府綾部市鷹栖町東田仲3番地2								



◆会社の歴史

1927年に、今の社長のおじいさんにあたる上田筆吉（うえだふできち）が自宅で仕事を始めました。
その後、2代目社長上田邦夫（うえだくにお）が、1980年に株式会社上田石材に名前を変えて、
平成に入って展示場を建てるなど、会社を大きくしてきました。
今は3代目社長がその会社を守り続けていて、もうすぐ100年をむかえる歴史ある会社です。

◆ここがわが社の強み

石を切ったり磨いたり文字を彫ったりが得意です。
お墓を建てる工事のスピードが速いのも、わたちたちの強みです。
みんなのアイデアを形にします。

◆将来の夢や目標

誰でも使える物を石で作って、たくさんの方が石を好きになってもらうのが目標です。
将来の夢は、石を使って料理をして、みんなに食べてもらえるお店を作りたいと思っています。



◆地域や子供たちへのメッセージ

お墓にはみんなを守ってくれる力があります。時々、自分の家のお墓まいりをしてね。

株式会社アカツキ製作所

◆事業内容

わたしたちの会社は、ものがまっすぐか、かたむいていないかを調べる道具「水平器（すいへいき）」を作っている会社です。家や学校、ビルや橋を建てるとき、まっすぐでないとおぼないので、水平器はとても大切な道具です。小さな部品を一つ一ついいに作り、正しくはかれるか何度もたしかめながら日本（綾部市）で作っています。こうして作った水平器は、日本だけでなく、世界のいろいろな国でも使われています。

企業名	株式会社アカツキ製作所		従業員数	日本人	40人			
	AKATSUKI MFG.CO.,LTD.			外国人	5人			
設立年月日	1919年4月1日		企業ロゴ	ホームページ				
代表者	役職	代表取締役						
	氏名	小寺建樹						
〒	6	2	3	-	0	0	5	1
所在地	京都府綾部市井倉新町石風呂53							



◆会社の歴史

今から100年以上前の1919年に、小寺傳次郎（こてら でんじろう）が大阪で「小寺計器製作所」をつくりました。日本で初めて、水平をはかる道具「水平器（すいへいき）」を作りはじめた会社です。その後、戦争で工場がなくなってしまいましたが、京都府綾部市に場所をうつし、もう一度水平器づくりを始めました。今は4代目の社長がつづけていて、今年で108年目になる、とても長い歴史のある会社です。

◆ここがわが社の強み

わたしたちは、ものを作るための「金型（かながた）」を自分たちで考えて作り、その金型を使ってプラスチックを形にしています。作る場所から組み立てまでを、できるだけ会社の中で行うことにこだわってきました。そのため、形や大きさがちがうものでも、どうすれば作れるかを考える力が身につきました。よいアイデアや計画があれば、それを形にできるところが、わたしたちの強みです。

◆将来の夢や目標

わたしたちの会社は、「みんなに必要とされる会社になること」を大切にしています。社会で使われる建物やものが、正しく、安心して使えるように、「水平」をはかる道具で支えつづけていきたいと考えています。そのために、いつも手をぬかず、努力と熱い気もちを持って、少しずつでも前に進むことを大切にしています。そして、いつか世界中の人に「いちばん信頼される水平器」を作る、世界一の会社になることを目指しています。

◆地域や子供たちへのメッセージ

わたしたちは、ゆめをもつことがとても大切だと思っています。そのゆめに向かって、あきらめずに一歩ずつがんばってみてください。すぐにうまくいかないこともありますが、続けていけば、ゆめに近づくことができます。がんばらなければ、ゆめはかなわないままです。今日の体験が、みなさんのゆめを考えるきっかけになればうれしいです。そして、いつか大きくなったとき、綾部でいっしょに仕事ができる日を楽しみにしています。



令和8年度

あやべ丹の国まつり

ご協賛企業様一覧



あやべ丹の国まつりの開催にあたり、
多大なるご支援・ご協賛を賜り、心より御礼申し上げます。

(順不同) ※印は本企業ガイドに掲載させていただいている企業様です。

❁ 株式会社ウエハラ ※

❁ 株式会社シゲノ ※

❁ 国産部品工業株式会社 ※

❁ 有限会社有明オート ※

❁ 黒谷和紙協同組合 ※

❁ 株式会社アカツキ製作所 ※

❁ タマヤ株式会社 ※

❁ 有限会社仲江オート

❁ 株式会社カワイ

❁ 株式会社綾部機工製作所

❁ 日東精工株式会社 ※

❁ 日東公進株式会社 ※

❁ 東陽精工株式会社 ※

❁ 株式会社ニッセイ ※

❁ 岡山電設株式会社 ※

❁ 有限会社現長

❁ 株式会社清水設備工業 ※

❁ 株式会社波多野製作所 ※

❁ 株式会社ファーストホーム ※

❁ 株式会社ヒットライフ山田 ※

❁ 将光株式会社 ※

❁ アクサ生命保険株式会社

❁ シューズベル

❁ 株式会社ヘルシーライフ

❁ 大萬商事株式会社

❁ スナックパーツル 亀 ※

❁ 村上建設有限会社 ※

❁ 株式会社滝下測量設計事務所 ※

❁ 有限会社大槻鐵構

❁ 川端左官



❁ 南田畳店

❁ 居酒屋のんべえ

有限会社有明オート

◆事業内容

自動車の販売、整備、車検、そしてロードサービスや保険の取り扱い。板金修理等は取引で外注対応して車に関係ある全てのことを仕事としています。また、クレーンを所有していますので、たまに家を建てる現場に呼んでもらうこともあります。特に自動車整備に関しては、車が走行中故障や事故が起こると人の命に関わります。それだけ責任ある仕事ですので、国家資格を持った整備士と検査員で確実に適切な整備をするように心がけています。

企業名	有限会社有明オート		従業員数	日本人	5人+看板犬				
	Ariake Auto			外国人	0				
設立年月日	1975年12月4日		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	有道栄作							
〒	6	2	3	-	0	0	5	1	
所在地	京都府綾部市井倉新町譲り葉16								



レッカー作業も承ります！



◆会社の歴史

昭和50年9月に、創業者の有道隆作（ありみちりゅうさく）と最初の従業員が田んぼを埋め立て、社長のジムニーでH鋼を引っ張り整地するところから始まりました。今ある工場も自分たちで建てました。平成7年に法人化（会社になり）し、平成9年からは近畿運輸局指定の民間車検工場として営業しています。平成28年に社長が2代目の有道栄作（ありみちえいさく）となり今年で創業50年を迎えました。

◆ここがわが社の強み

少し難しいですが、民間車検工場として認可を受けていますので、通常国の検査場（京都の場合は伏見区）まで行かないとできない車検（車に乗るために法律で必要な検査）をすることができます。また、クレーンがあるので、他の車屋さんでは難しい事故の車を救出することができます。そして軽トラックのカスタムやキャンピングシェル（取り外しできる部屋）の取り扱いもしていますので遠方からのお客様もあります。

◆将来の夢や目標

弊社のキャッチフレーズは「We Are KURUMAYA（ウィーアークルマヤ）」です。私たちは車屋として誇りを持ち、命を預かる大事な仕事として車屋の責任を果たしていきたいと思い頑張っています。私たちの仕事は車のお医者さんだと思っています。故障を直して、健康（安全）に走れるようにする。そんな「カードクター」として、これまでの経験を活かし、新しいことにも挑戦し、さらに腕を磨いて「車のことはここに頼めば大丈夫」と皆様から頼っていただける会社であり続けたいと思います。

◆地域や子供たちへのメッセージ

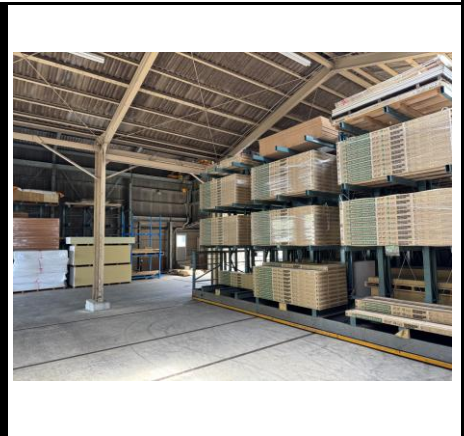
私たちの会社に限らず、仕事は今日・明日からいきなりできるものではありません。弊社でたとえるなら整備をするには、まずは確かな知識が必要です。その上で経験を積み勘を養うことでやっと一人前の仕事ができます。保険を扱うのも資格を取り、その後もたくさん勉強しなければお客様にアドバイスはできません。皆様には「あきらめずに続ける努力」を大切にしていきたいと思います。つらい時もしんどい時も乗り越えて、やっと一人前になれると私は思います。皆様の輝かしい未来を期待しております。

株式会社ウエハラ

◆事業内容

おうちを建てるためにはたくさんの材料が必要です。材木、かべ、天井、床、窓、ドア、お風呂、キッチン、洗面所、... などなど、とてもここには書ききれません。そのひとつひとつを、大工さんがほしいタイミングに合わせて用意をして、工事現場に安全にお届けすること。また、お住まいになったあと、使っているうちにこわれたものがあつたらそれをなおしに行くこと。こんなことを会社のみんなで毎日やっています。

企業名	株式会社ウエハラ		従業員数	日本人	60人				
	UEHARA Co.,Ltd.			外国人	2人				
設立年月日	1967年（昭和42年）1月1日			企業ロゴ	ホームページ				
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	上原正裕							
〒	6	2	3	-	0	2	2	1	
所在地	京都府綾部市位田町岩井63番地								



◆会社の歴史

今から66年前の1960年(昭和35年)、日本中の家庭でカラーテレビや冷ぞう庫、洗たく機が出回りだしたころのことです。綾部市宮代町(今はスーパーマーケットの駐車場になっています。)の一角に小さなお店ができました。お店の名前は上原材木店(うへはらざいもくてん)。古いおうちをこわした時に出る材木を持ち帰り、けずったり、みがいたりして、次の新しいおうちを建てる時に使う材料によみがえらせる、

◆ここがわが社の強み

前もって工事現場に行行って必要な材料を確認する人、大工さんからの注文を受ける人、材料をを用意する人、フォークリフトでトラックに積み込む人、トラックを運転して材料を工事現場に届ける人、みんなそれぞれのポジションがあります。チーム・ウエハラは、次にバトンを渡す仲間のことを思いやって仕事をすることを

◆将来の夢や目標

社員みんなやその家族がウエハラで働くことを胸をはって『大好き!』って言える会社になること、なにかがほしい時に『やっぱりウエハラやな!』お客さんからそう選んでいただける会社であり続けること、『いつも助かるわ!』そうやって地域の皆さんからいつもたよりにされる会社になること、働く人・お客さん・綾部・ウエハラ、この4つのすべてが幸せになれることをめざしています。

◆地域や子供たちへのメッセージ

大人になると毎日なにかの仕事をする。みなさんが毎日学校で勉強したりスポーツしたりするのといっしょで、どうせやるなら気持ちよく、楽しく仕事をしてもらいたいと思っています。みなさんが大人になるまでにそんな会社を、そんな綾部をのこしていけるよう社員みんなでがんばっています。

岡山電設株式会社

◆事業内容

わたしたちは、生活に欠かせない電気や水道を、使いたい場所で使えるように工事を行っている会社です。それだけでなく、高速道路ではトンネルの明かりや電気の標識を取りかえたり、サービスエリアで点検も行っています。また、川の工事や水道の工事、道路を直す工事などもしています。台風や地震などの災害が起きた時には、すぐにかけて元に戻すお手伝いをします。さらに、太陽や水、風の力を使った発電にも取り組み、日本のいろいろな場所で仕事をしています。

企業名	岡山電設株式会社		従業員数	日本人	26人				
	Okayama electric facilities Co.,Ltd.			外国人	0人				
設立年月日	1974年4月1日		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役社長							
	氏名	大槻 裕二							
〒	6	2	3	-	0	0	0	5	
所在地	京都府綾部市大坂33-2								



◆会社の歴史

今から52年前の1974年4月に、岡山利夫が舞鶴市で「岡山電設」を作りました。その後、1994年に綾部市へ場所を移し、地域発展のため電気設備だけでなく、水道修繕や土木作業など様々な設備を整え、みなさんの生活を支えるお手伝いをしている会社です。今は、3代目の社長が続けており、おかげさまで綾部に来て30年以上になります。

◆ここがわが社の強み

わたしたちは、色々な工事を長い間してきたので、たしかな技術があります。そのため、こわれたり困ったことが起きても、その時の様子に合わせてしっかり対応する事ができます。また、綾部市や福知山市舞鶴市を中心に、広い場所へすぐにかけてられるのも強みです。工事をして終わりではなく、そのあとも点検や修理を行い、長く安心して使えるようにお手伝いをしています。

◆将来の夢や目標

わたしたちは、「電気や水道で困った時は「岡山電設(株)」におねがいしよう」と、みなさんに頼りにしてもらえ会社になることを目標にしています。

電気や水道は、毎日の生活にとっても大切ですが、自分で直すのはむずかしいものです。

わたしたちは、その「専門家」なので、困った時は安心して頼ってください。

◆地域や子供たちへのメッセージ

継続は力なり どんなことでも最初はうまくいかないことも多いと思います。

でも、続けることで、必ずその経験は自分の成長のためになります。人はがんばった分だけ成長します。

やった分だけ大きくなれます。成功より失敗の方が何倍も勉強できます。

どんなことでもまずはやってみようと思うころをもってください。

黒谷和紙協同組合

◆事業内容

私たちの組合では、地域の大切な伝統産業である黒谷和紙を職人が生産し、紙としての販売だけでなく、和紙をいろいろな生活用品などにも加工をして販売を行っています。
また、和紙の材料となる「こうぞ」の栽培なども自分たちで行っています。

企業名	黒谷和紙協同組合	従業員数	日本人	7人
	Kurotani Washi Cooperative		外国人	0
設立年月日	1996年2月21日	企業ロゴ		ホームページ
代表者	役職	理事長		
	氏名	林 伸次		
〒	6 2 3 - 0 1 0 8			
所在地	京都府綾部市黒谷町東谷3番地の1			



◆会社の歴史

遠い昔（鎌倉時代の初め頃）に、源氏（げんじ）との戦いに敗れた平家（へいけ）の人たちが、黒谷の地に隠れ住み、生きていくために紙づくりをしたのが、黒谷和紙の始まりと伝えられています。
それから800年以上も続いてきた和紙づくりの技と伝統を守っていくため、1996年に黒谷和紙協同組合が設立され、全国から後継者となる職人を募集しました。

◆ここがわが社の強み

黒谷和紙は、1983年に京都府無形文化財に第1号として認定されました。地域の伝統産業としてだけでなく、京都府の中でも大切な文化財の一つとして認められています。
黒谷和紙の特長は強くてしなやかなところにあります。和紙ならではのあたたかみと強さがあり、黒谷和紙で作られた製品はとても丈夫で長持ちします。

◆将来の夢や目標

黒谷和紙は800年以上も続いています。和紙の歴史はもっと古く1300年以上もあります。
日本の文化や生活に千年以上も強く結びついてきた和紙の伝統を守り、その中の一つである黒谷和紙の伝統と技を次の世代やその次の世代に引き継いでいくため、心を込めて、ていねいに和紙をつくり販売することで、より多くの人に黒谷和紙を使っていただき知ってもらうことが私たちの目標です。

◆地域や子供たちへのメッセージ

綾部市内の小学生は授業や卒業証書づくりで黒谷和紙を体験してもらう機会があります。
また、黒谷和紙会館（黒谷町）へはいつでも遊びに来ることができます。興味がわいたら、ぜひ家族と一緒に立ち寄ってみてくださいね。

国産部品工業株式会社

◆事業内容

私たちの会社は、車の部品を作っている会社です。その中でも「シーリングパーツ」という、とても大切な部品を作っています。シーリングパーツは、エンジンのすき間をしっかりとふさいで、空気や水、油などが外にもれないようにする部品です。さらに、走るときに出る大きな音や熱をおさえる役目もあります。外からは見えませんが、車が安全で快適に走るために、見えない所で活躍しています。私たちは車の快適な運転を支え、社会の安全と地球の環境にやさしいものづくりをしています。

企業名	国産部品工業株式会社		従業員数	日本人	185				
	Kokusan Parts Industry Co., Ltd			外国人	17				
設立年月日	1950年1月27日			企業ロゴ	ホームページ				
代表者	役職	代表取締役社長							
	氏名	伊藤俊浩							
〒	6	2	3	-	0	0	0	3	
所在地	京都府綾部市城山町7-2								



◆会社の歴史

私たちの会社は、1941年に大阪市で車のエンジン部品づくりからスタートしました。その後、排気ガスをへらす部品や、音や熱をおさえる製品の開発にも取り組みました。1985年には、体に悪い材料を使わない乗用車の金属製ガスケットを世界で初めて実用化しました。さらに海外にも進出し、現在は京都を中心に、長年積み重ねてきた経験と技術を活かしたものづくりを続けています。

◆ここがわが社の強み

私たちの会社は、自動車メーカーと長年にわたり信頼関係を築き、エンジン開発の初めから共同で製品づくりを行ってきました。金属を正確に加工する高いプレス技術と、長年にわたって集めた解析データにより、むずかしい形の部品も高い精度で設計できます。また、ロボットを使った生産ラインで作業を自動化し、品質の安定と効率化を実現しています。設計や評価のための専門的な道具もそろえ、大切な情報を守る取り組みを続け

◆将来の夢や目標

私たちの会社は、今まで身につけた金属を形づくる高いプレス技術を活かし、新しい部品づくりにも積極的にチャレンジしています。電気で走る車がふえるなど、車の世界は大きく変わっていますが、電動自動車に使われる新しい部品の開発にも取り組んでいます。これからも、今までの部品づくりをしっかりと続けながら、新しい分野にも挑戦し、世界で活やくできる会社を目指しています。

◆地域や子供たちへのメッセージ

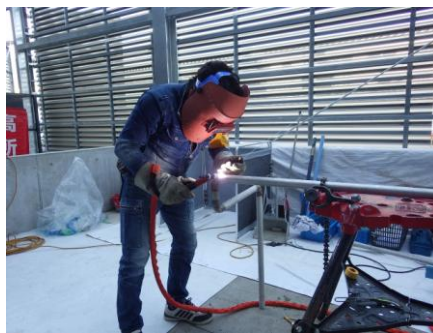
私たちの会社は、「くふうする心・信頼・まごころ」を大切にし、ものづくりを通して社会の役に立つことを目指しています。私たちが作る部品は、外からは見えなくても、人々の安全で快適な暮らしをしっかりと支えています。そして、それは社員やその家族、地域の人々の幸せをつなぐことにもつながっています。そのために私たちは、仲間と気持ちを通わせ、考えを共有し、助け合うことを大切にしています。年齢や立場をこえて心をつなぐ、社会と人々の幸せをつなぐ会社であり続けます。

株式会社清水設備工業

◆事業内容

わたしたちの会社は、人が生活していくうえでなくてはならない『水』の配管工事をしています。みんなのおうちや学校で『じゃ口をひねったら、あたり前に出てくる水』を守る仕事をしています。また、大きな工場で作られる薬に必要な水や蒸気などの配管もしています。水もれや災害時にも、みんなが安心して生活できるようにするのが仕事です。

企業名	株式会社清水設備工業		従業員数	日本人	6人			
	Shimizu equipment Industry Co., Ltd.			外国人	0人			
設立年月日	1981年4月1日		企業ロゴ	ホームページ				
代表者	役職	代表取締役						
	氏名	清水 忠雄						
〒	6	2	3	-	0	2	2	2
所在地	京都府綾部市栗町ウケ川30番地							



◆会社の歴史

綾部市出身の社長が、大阪で薬を作る会社につとめていましたが、技術（ぎじゅつ）を身につけたいと思い、生まれ育った綾部市にUターンして水道屋さんで修業をしました。それから『自分で会社をつくりたい』と、つよく思うようになり、清水設備工業（しみずせつびこうぎょう）をつくりました。

◆ここがわが社の強み

『丸いパイプはなんでもつなぐエンジニア』として、工場などいろんな種類のパイプを溶接（ようせつ）して作り配管をします。工場の配管は、綾部市内だけでなく大阪や滋賀県、兵庫県にも仕事へ行きます。大きな工場の機械が、自分たちがつないだパイプで動き、ものづくりに役立っています。

◆将来の夢や目標

わたしたちの仕事は、水をとおしてみなさんの生活を豊かにすることです。水がないと、人・動物・植物、すべては生きていくことができません。誰もが必要とする生活にかかせない水を安定・安心して当たり前に使えること、みなさんの生活に大切な水をこれからも守っていきたいです。はたらく私たちも、みなさんに必要とされ、なくてはならない会社を目指しています。

◆地域や子供たちへのメッセージ

綾部市は小さなまちですが、たくさんものづくりの人たちが技術（ぎじゅつ）をもっています。当たり前のことにも『なぜ？ どうして？』とたくさん興味（きょうみ）をもってください。その『なぜ？』にはたくさんの人や努力（どりょく）や技術（ぎじゅつ）が詰まっています。いまのみなさんの頑張りが、将来のみなさん自身をつくります。やりたいことなど夢をもってチャレンジし、まわりのみんながよろこんでくれるような人になってください。

株式会社 シゲノ

◆事業内容

わたしたちの会社は、生地を切ったり、貼ったり、縫ったりしています。ミシンを使って自動車の車内の部品（ドアやシート）を作っていますので、車に乗る人が気持ちよく過ごせるようにていねいに縫っています。また、腰のサポーターなど体を守るものも作っていますので、困ってる人を助ける仕事も行っています。

企業名	株式会社 シゲノ		従業員数	日本人	53人				
	SIGENO CO.,LTD.			外国人	0人				
設立年月日	1961年4月1日		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	滋野 兆崇							
〒	6	2	3	-	0	0	1	1	
所在地	京都府綾部市青野町大塚75-1								



◆会社の歴史

今から80年前の1946年に綾部市本町で滋野耕作（しげの こうさく）が、ふすまのお店を始めました。その後、ほこりを取るブラシやスキーウェアを作るようになり工場を大きくしていきました。今では自動車のドアにつける「ひじ置き」も作っています。2014年には愛知県にも工場をかまえ、2つの工場での「ものづくり」を行っています。

◆ここがわが社の強み

わたしたちの会社にはいろんな種類のミシンが100台以上あります。得意なことは太い糸を使って縫うことです。洋服などを作る細い糸とは違って太い糸は扱うのが難しく、ミシンも特殊な物が多いです。そのため、他の工場では作ることができない商品の注文を数多くいただいております。

◆将来の夢や目標

わたしたちの会社は、ミシンを使って上手に縫うことができる職人さんがいてくれることで、いろんな商品を世の中に提供することができます。今はその職人さんがどんどん少なくなっていますが、この綾部でたくさんの職人さんを育てること、またいろんなところから職人さんが集まってくる町にすることが夢です。

◆地域や子供たちへのメッセージ

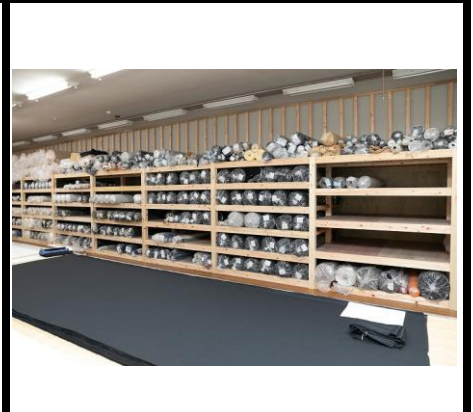
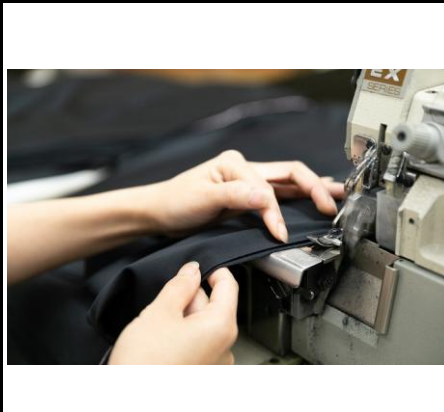
わたしたちの会社は、見えないところで毎日の安心と心地良さをささえています。同じように綾部には「縁の下の力持ち」となる会社がいっぱいあります。みなさんとこの綾部でいっしょに「ものづくり」ができる日を楽しみにしています。

将光株式会社

◆事業内容

わたしたちの会社は、ミシンを使って繊維（せんい）せいひんをつくる、縫製（ほうせい）の工場です。自動のきかいを使って生地を切ったり、切った生地をミシンでぬって、服やサポーターなどのざっか、車のぶひんなど、色々なせいひんをつくっています。わたしたちがつくったせいひんは、インターネットや日本全国のお店ではんばいされています。他にも人材派遣（じんざいはけん）を通して、いそがしくてはたらく人が足りずにこまっている会社のお手伝いもしています。

企業名	将光株式会社		従業員数	日本人	43名				
	SHOKO CO.,LTD.			外国人	19名				
設立年月日	1969年6月2日		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	山室 範武							
〒	6	2	3	-	0	0	5	3	
所在地	京都府綾部市宮代町前田13-6								



◆会社の歴史

わたしたちの会社は、1969年にできた会社で、60年近い歴史があります。長い間、パンティストッキングやタイツをぬう仕事をしてきました。今では、そのぎじゅつをいかして、少しずつあつかうせいひんをふやし、Tシャツやズボンなどの衣服や、サポーターや小物などのざっか、自動車に使うぶひんなど、色々なせいひんをつくっています。

◆ここがわが社の強み

縫製（ほうせい）工場は、たとえば、Tシャツをぬう工場はTシャツだけ、ズボンをぬう工場はズボンだけというように、一つのせいひんだけをぬう工場が多いですが、わたしたちは、せいひんのしゅるいを決めずに、たのまれた仕事はまずやってみる、“チャレンジすること”を大切にしています。そのことにより、ぎじゅつ力のみがみがかれ、色々なしゅるいの生地や、お客さんからのさまざまなきぼうに対応できることが強みです。

◆将来の夢や目標

ものづくりを通してお客さんや社会の役に立ちつづけ、この会社ではたらく人や、その家族が、この会社ではたらくていてくれることをうれしく思える会社でありつづけることを目標にしています。



◆地域や子供たちへのメッセージ

社会にはたくさんの仕事があります。はたらく人のすがたを見たり、せっきょくてきに会社の見学に行ったりして、ぜひ自分にぴったりの仕事を見つけてください。この地域にも、たくさんのみりょくてきな会社や仕事があります。いつかみなさんといっしょに仕事ができることを楽しみにしています。

株式会社滝下測量設計事務所

◆事業内容

土地を測って地図を作ったり、道路や川を良くする工事に使う図面や書類を作っています。
3本足のスタンドに乗った望遠鏡のような器械で、大きな物差しや頭にミラーのついたポールをのぞいたりして測量をしています。カーナビなどで使われているGPSやドローン、1秒間に数万回の速さでレーザーの光を当てて測る器械なども使っています。また、測量した図面をもとに道路や川などでどんな大きさ形のものをどの位置にどんな方法で作るのかを決定する設計という仕事もしています。

企業名	株式会社滝下測量設計事務所		従業員数	日本人	15名				
				外国人	0名				
設立年月日	1971年5月21日		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	滝下亮好							
〒	6	2	3	-	0	0	3	5	
所在地	京都府綾部市上野町藤山12-3								



◆会社の歴史

1947年頃まで測量や土木の設計の仕事はほとんどが役所で行われていました。戦後の復興で仕事が増えていき綾部市役所の土木技師であった滝下昇一が測量士の資格を生かして昭和46年に小さな事務所で測量の仕事を始めました。9年後の昭和55年に会社という形となって今年で46年になります。仕事を始めた時から上野町の「やくじんさん」で有名な若宮神社の下に会社はあって、玄関の高さは海拔（海からの高さ）約60.07mです。

◆ここがわが社の強み

主に公共事業（こうきょうじぎょう）といって自治体（京都府や市役所など）がみんなの生活を便利で安全にするために、税金を使って道路や川を作ったり直したりする仕事を多くの人と協力して行っています。みんなの「こうしてほしい」という望みに対し、無駄遣いにならないよう費用と効果を考えながら、ていねいに調査をし計画をしています。私たちはみんなが安全で快適に利用している将来をいつも想像しながらがんばっています。

◆将来の夢や目標

毎年暑さが厳しくなってきたり最高気温が40°C以上となる日を「酷暑日（こくしょび）」と呼ぶようになりました。そして日本は地震や大雨・洪水などの自然災害も多い国です。私たちが測量や設計をしたあと工事で作られる施設は何十年先まで使われます。これから先も災害が起きたり、環境が変わって新しい問題が出てきたりするかもしれませんが、解決につながる技術を持って将来を思い描きしっかりとした仕事をして、良い環境のもと誰もが安全で安心して便利に暮らせるよういつまでも役に立っていきたいと思います。

◆地域や子供たちへのメッセージ

自分の好きなことや得意なことを誰にも負けないくらい頑張って、まわりの人からもよろこばれるような達人を目指してください。

タマヤ株式会社

◆事業内容

わたしたち、タマヤ株式会社は、お菓子や食べ物を入れる「箱（パッケージ）」を考えて、デザインして、作って、売るまでをぜんぶ自分たちの会社でやっています。
地球にやさしい箱を作っていて、箱を売る人、デザインする人、作る人がみんなで協力して、お客さんが喜ぶものを作っています。

企業名	タマヤ株式会社		従業員数	日本人	63人				
	TAMAYA Co., Ltd.			外国人	0人				
設立年月日	1949年4月1日			企業ロゴ	ホームページ				
代表者	役職	代表取締役社長							
	氏名	中村 誠							
〒	6	2	3	-	0	0	1	1	
所在地	京都府綾部市青野町下入ケ口12番地								



◆会社の歴史

1949年に会社ができる前から、箱を作る技術をずっとみがいてきました。
最初は模様（もよう）のない箱を作っていましたが、箱ののりをつけたり、絵を印刷したりする機械を増やして、会社が大きくなりました。今もお客さんに喜ばれる特別な箱を作り続けていて、今年で会社ができるから77年になります。

◆ここがわが社の強み

どんな箱にするか考えるところから、作って売るところまで、ぜんぶ自分たちの会社でできるのがすごいところです。100枚という少ない数から10万枚という多い数でも、きれいに、そして早く作ることができます。キラキラ光るホログラムなど、かっこよくて特別なデザインにするのがとても得意です。豊かなそうぞう力を使って、「紙」のいいところを100パーセント引き出す会社です。

◆将来の夢や目標

タマヤは、すごい紙の技術を使って、お客さんがニコニコになるような特別な箱をおとどけします。そして、働いている人やその家族、みんなの社会をゆたかにできる、世界で一つの会社になることが目標です。また、「ものづくり」を通じて、私たちが住む町を元気にしていきたいです。


◆地域や子供たちへのメッセージ

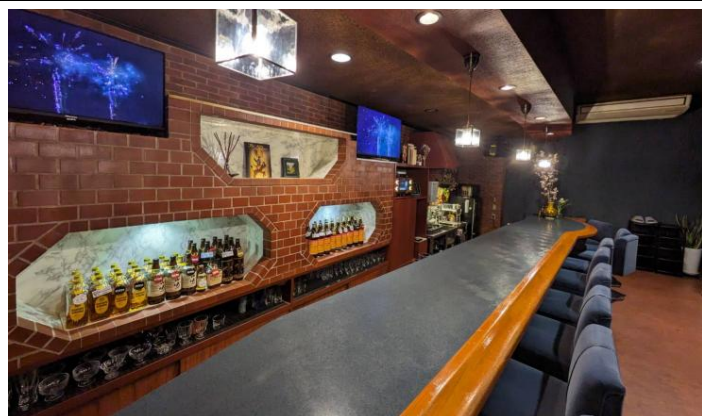
みんなが大人になるころの未来には、ワクワクすることがいっぱい待っています。
自分の「好きだな」「ふしぎだな」と思う気持ちを大切に、一步一步前に進んでくださいね。しっばいをおそれずに色々なことにチャレンジするみんなのすがたを見ると、私たち大人はとても元気が出ます。みんなの夢を、私たちは全力でおうえんしています！

スナックバー ツル亀

◆事業内容

お店は夜の時間に開店します。お客様はお酒を飲んだり会話をしたり、歌をうたったりして過ごします。

企業名	スナックバー ツル亀		従業員数	日本人	1					
				外国人	0					
設立年月日	2024年12月22日		企業ロゴ	ホームページ						
代表者	役職	店主								
	氏名	錦織 麻子								
〒	6	2	3	-	0	0	6	6		
所在地	京都府綾部市駅前通8-1									



◆会社の歴史

お店をはじめて、まだ1年5ヶ月です。
歴史は浅いですが、古い建物を活用したレトロな雰囲気のお店です。

◆ここがわが社の強み

お客様がお店の雰囲気をつくってくれます。
このお店に来るお客様は、みなさんとても素敵なお客さんです。

◆将来の夢や目標

お客様の望みひとつひとつを、かなえられるようになりたいです。

◆地域や子供たちへのメッセージ



地域の皆さん、いつもありがとうございます。
皆様の応援のおかげで一日一日頑張っています。

子どもたちへ 友達とか先生とか家族に助けってもらって、ゆっくり大人になってください。
お酒が飲める年齢になったら、スナックという場所にも行ってみたいと思います。

日東精工株式会社（日東公進(株)、東陽精工(株)、(株)ニッセイ）

◆事業内容

日東精工は、主に3つの仕事をしています。1つ目は、製品を組み立てるときに使う「ねじ」を作ることです。2つ目は、そのねじを自動で締める機械やロボットを作ることです。3つ目は、完成した部品がきちんとできているか調べる機械を作ることです。綾部市にあるグループ会社の日東公進、東陽精工、ニッセイも、それぞれの得意分野でモノづくりを支えています。グループのみんなが協力することで、いつでも安心して使えるよい製品を作ることができます。

企業名	日東精工株式会社（日東公進(株)、東陽精工(株)、(株)ニッセイ）		従業員数	日本人	2,267人
	NITTOSEIKO CO., LTD.			外国人	1,043人
設立年月日	1938年2月11日		企業ロゴ	ホームページ	
代表者	役職	代表取締役社長			
	氏名	荒賀誠			
〒	6 2 3 - 0 0 5 4				
所在地	京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地				



◆会社の歴史

日東精工株式会社（にっとうせいこうかぶしきがいしゃ）は、1938年に綾部市で生まれました。はじめは水の量をはかる計量器を作っていましたが、その後、小さい「ねじ」を作る会社として成長しました。さらに、ねじを自動で締める機械や検査をする機械も作り、世界中の工場の仕事を快適にするお手伝いをしています。世界中にグループ会社があり、綾部市のなかでは日東公進(株)、東陽精工(株)、(株)ニッセイなどの会社が力を合わせてモノづくりを続けています。

◆ここがわが社の強み

日東精工の強みは3つあります。1つ目は、日東精工オリジナルの製品と、お客さまのおねがいを聞いてオーダーメイドの製品を作れることです。2つ目は、「ねじ・組立・検査」を組み合わせて、工場のお困りごとをみんなで力を合わせて解決できることです。3つ目は、世界のいろいろな国で、その国の人たちといっしょに作り、その国で使ってもらっていることです。こうして、みんなに安心して使ってもらえる製品を届けています。

◆将来の夢や目標

日東精工は、世界中の人たちにもっと認められ、もっと必要とされる会社になることを目指しています。ふつうに、ねじや機械を作るだけでなく、工場で困っていることをいっしょに考えて、解決できる会社でなくてはなりません。そのために、新しい技術やアイデアをどんどん生み出し、より便利で使いやすい製品づくりに取り組んでいきます。また、地球にやさしい取り組みや、地域を元気にする活動にも力を入れていき、世界中の人たちに「なくてはならない」と思ってもらえる会社をつくっていきます。



◆地域や子供たちへのメッセージ

日東精工は、まちのみんなとのつながりを大切にしていって、工場見学やいろいろなイベントで、モノを作る楽しさを伝えています。ねじは小さいけれど、いろいろなモノをつなぐ大切なものです。みんなのまわりにも、たくさん使われています。そんなねじがどんなふうになられるか、工場を見に来てください。みんなが大きくなったら、いっしょに新しいモノを作る日が来るかもしれません。これからも、みんなの役に立つ会社として、綾部市からいっしょに未来をつくっていきたいと思っています。

株式会社波多野製作所

◆事業内容

波多野製作所は、みなさんが生活していくのに使っている、あらゆる「モノ」の組み立てに使われている「ねじ」をつくる仕事をしています。身近なものなら、自動車、バイク、ゲーム機、テレビ、パソコン、掃除機、タブレット、自転車、ヘルメット、エアコン、机、いす、電子ピアノなどなど。いろいろなものを組み立てていくのに必ず必要な、それでいて目立たない「ねじ」ですが、緩まないように、壊れないように1本1本を大切に、毎日作り続けています。

企業名	株式会社波多野製作所		従業員数	日本人	21			
	Hatanoseisakusho Co.,Ltd			外国人	0			
設立年月日	1938年12月22日（波多野歯車製作所として設立）			企業ロゴ	ホームページ			
代表者	役職	代表取締役社長						
	氏名	波多野隆史						
〒	6	2	9	-	1	2	6	3
所在地	京都府綾部市鷹栖町東田仲14							



◆会社の歴史

1929年、約100年前に初代社長 波多野勇吉（はたのゆうきち）が大阪にて、一人で歯車（はぐるま）をつくる仕事を始めたのがスタートです。アイデアマンだった勇吉は、戦争後の物不足の中で代用品の菜種油（なたねあぶら）※植物からしぼった油をガソリンなどの代わりに使っていた）に目を付け、油しぼりの機械を作る仕事で戦後生き抜きました。時が過ぎ、「ねじ」と「日東精工」さんに出会い、ねじづくりを仕事にしてから70年になりました。

◆ここがわが社の強み

いわゆるみなさんの身近にある商品に使われている「ねじ」は大量に使われていますから、一度にたくさんのねじを作る必要があります。わが社は、ひと月に「1億本」をつくることができます。また、身近な商品にも色々な種類があるように、「ねじ」にも色々な種類が必要になります。わが社は「大量」に「いろんな種類のねじ」を同時に作るだけの機械の台数が160台あります。出来そうでなかなかできないことができる。わが社の一番の強みです。

◆将来の夢や目標

大きなことではなく、近い人たちが幸せでいられる会社でありたいいつも思っています。幸せはひとりひとり違うので、その幸せのために必要な時間、出会い、資金が満足できるように、しくみや情報やお給料を増やしていく。幸せが広がると、仕事を頂いているお客さんや、機械を直してくれる会社さんも幸せにできると思います。みんなが幸せになることで、より良い社会や地域が作れると思います。まずはじめに精一杯やり続けることで得られる信頼で、お仕事をもらい続け、地元ではたらく場所を作り続けることが目標です。

◆地域や子供たちへのメッセージ



ねじは目立たない存在です。ですが、たとえば「1本のねじ」が足りないと、自動車だって完成しません。「ねじで世界ができていく」とみんなが、もっと大切なものだと知ってくればと思います。また、いろんな「ものづくり」に興味を持ってもらったらうれしいです。チャンスがあればぜひ工場見学に行ってみてください。自分たちが想像もしなかった方法で「知っている商品」が作られている面白さであふれていますから。

株式会社ヒットライフ山田

◆事業内容

まちの電気屋さんです。

エアコン、冷蔵庫、洗濯機、テレビなどの家電の販売やおうちの電気の配線工事をしています。

企業名	株式会社ヒットライフ山田		従業員数	日本人	3人				
	Hitlife Yamada			外国人	0人				
設立年月日	1997年11月1日		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	山田 斉							
〒	6	2	3	-	0	0	1	1	
所在地	綾部市青野町出口72								



◆会社の歴史

1997年に創業（そうぎょう）して29年目になる会社です。

創業から地元である青野町にお店をかまえています。

◆ここがわが社の強み

綾部市を中心に商売をしていて、地域密着、ていねいな設置・工事、スピード施工を心がけています。

おうちのことなら何でもご相談ください。

◆将来の夢や目標

これからも綾部市になくてはならない会社を目指してがんばります。

仕事を通じて、もっとたくさんの人に「まちの電気屋さん」を知ってもらって、

身近な存在になれるようがんばります。

◆地域や子供たちへのメッセージ

まちの電気屋さんをふくめて、綾部市でがんばっている会社はたくさんあります。

この機会（きかい）に知ってもらえればと思います。

いつか一緒に綾部市で仕事できる日を楽しみにしています。



株式会社ファーストホーム

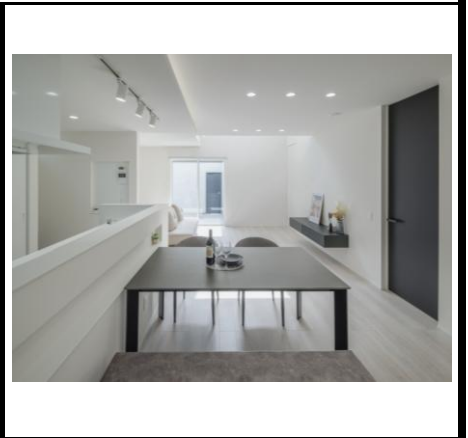
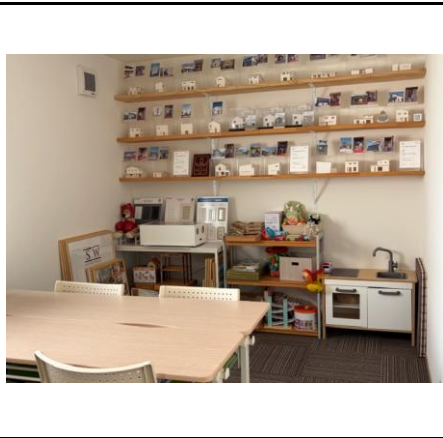
◆事業内容

綾部市大島町で地域で家づくりをしています。

「家」を建てたり、きれいに直したり、住みやすく直したり(リフォーム)しています。

お客さま、ひとりひとりに寄り添いながら家づくりをします。

企業名	株式会社ファーストホーム		従業員数	日本人	3				
				外国人	0				
設立年月日	平成12年1月		企業ロゴ	ホームページ					
代表者	役職	代表取締役							
	氏名	福井武敏							
〒	6	2	3	-	0	0	4	6	
所在地	京都府綾部市大島町二反目12番地1								



◆会社の歴史

20年以上前から綾部市大島町で工務店をしています。

工務店は、家を建てたり、みんなが住んでいるお家を直す仕事です。

◆ここがわが社の強み

「ホッとする家」

- 学校から帰ってきたら、心が(ふわぁっ)と軽くなるお家。
- 家族みんながニコニコして、のんびりリラックスできる場所。
- (やっぱり、おうちが一番すき!)と思える安心な場所。

◆将来の夢や目標

家族みんなが、家に帰ると「ホッとするなぁ」と思える、安心して心地よい家をつくる事。

綾部市、地域のみんなが笑顔で長く暮らせるように、一軒一軒心をこめてお手伝いをしていきたいと思えます。

◆地域や子供たちへのメッセージ



地域みんなが笑顔で長く暮らせる家づくりをしている、株式会社ファーストホームです。

おうちのことなら、なんでも私たちにまかせてね!

村上建設有限会社

◆事業内容

わたしたちの仕事は、家やお店、まちの建物をつくったり、なおしたりする会社です。
あやべ市を中心に、すみやすく安心してできる建物づくりをしています。

企業名	村上建設有限会社		従業員数	日本人	9人
	MURAKAMI KENSETSU Co., Ltd.			外国人	0
設立年月日	1989年6月1日		企業ロゴ	ホームページ	
代表者	役職	代表取締役			
	氏名	村上 正一			
〒	6 2 3 - 0 0 0 5				
所在地	京都府綾部市里町野53番地の1				



◆会社の歴史

大工をしていたひいひいおじいちゃんからはじまり今日まで5世代つづけて建築のしごとをしています。
3代目となるおじいちゃんが大工さんの集団をとりまとめ、会社をつくりました。
長い間あやべ市とともに歩み、しんらいを大切に仕事をつづけてきたことが、今の村上建設につながっています。

◆ここがわが社の強み

新しく建てるだけでなく、古くなった家をきれいにしたり、使いやすくしたりすることも得意です。
設計から工事までわたしたち一つの会社が行うので、お客様の想いをしっかりと形にできます。

◆将来の夢や目標

村上建設は、まちのみんなが安心して楽しくらせる場所をふやしていきたいです。
元気な家やお店がふえることで、まちに人が集まり、にぎわいがうまれます。そのお手伝いができる会社になりたいと考えています。また、はたらく人も成長しながら、まちに必要とされ続ける会社を目指しています。

◆地域や子供たちへのメッセージ

みんながこれから大きくなっていく中で、いろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。
失敗しても大丈夫です、やってみることがとても大切です。家や建物は、多くの人の力や工夫でできています。ものづくりの楽しさや、人の役に立つよろこびをぜひ知ってください。
将来このまちを元気にしてくれるなかがふえることを楽しみにしています。